

輝け！花尾中

学校教育目標「**基本的な生活習慣の確立**のもと、**共生の精神**と**探究心**に満ちた**心身共に健全な生徒の育成**」

1, 体育大会

本校第72回体育大会は、生徒が全てにおいて全力を尽くした素晴らしい大会となりました。

リレー競技では、どんなに離されても最終走者は全力でゴールまで走りました。応援も学級の生徒のがんばりを心から喜び、大きな声援を送っていました。

特に3年生は、1年生の生徒のがんばりに対して大きな声援を送っていた場面があり、最上級生として、先輩として立派な姿を見せてくれたことが嬉しかったです。

来賓の方が、生徒のラジオ体操を見て「素晴らしい。」と感動されていました。全力で努力することを粘り強く指導した保健体育の先生、クラスの団結を訴えて生徒を励まし続けた担任の先生と、そしてそれに応えようと頑張った生徒と一緒に作り上げた体育大会だと思います。

最後に、この体育大会は、保護者の皆様、PTA関係者の皆様等、多くの方の支えによって開催できました。心よりお礼申し上げます。

1年生生徒感想

私はこの行事でクラスが一番団結できたと実感できました。

やはり川下りは、クラス全員が一つになれたと思います。練習の時は、いつも大幅に遅れて最下位でした。でも今回、他のクラスと変わらない速さでゴールできたのは、一人一人が強い思いと、一層懸命最後まであきらめない心を持ち続けたからだだと思います。

何位でもいいから、笑顔でゴールしたいと思いました。

全員が団結すると、できなかったこともできるんだと思いました。



2年生生徒感想

今年の体育大会では自分は、体育委員になりました。体育委員は、思った以上に大変でした。テントを建てたりするのも難しかったです。体育委員をやってみるに迷惑をかけたけど、自分なりに頑張って体育委員をやった良かったなと思いました。

ムカデ競走も上手くできず、何回ももめました。先生の力を借りてみんなで話し合いました。でも本番当日、どのクラスもこけることなくゴールすることができました。競争する同士だけど、2年生全員が団結する感じがしてとてもうれしかったのと、一緒に達成感がありました。



3年生生徒感想

僕たちは1組は1回戦、今までの練習の最高記録タイとなる36回を跳んだ。しかし2組がまだ跳び続けていたので、素直に喜べていなかった。運命の2回戦、ここで良い記録が出なければ、優勝の二文字が消えてしまう。

その時、周りの人がこう言った。「楽しもう。」と。この一言に優勝だけが全てではないと、この焦りが一気に晴れて、力みなぎっていた。そして縄が止まったのは、49回という最高の回数を超えた後だった。この瞬間、クラスの気持ちが一になったのを痛感した。

きっとこの気持ちを持ち続けられればどんな壁も越えていけると思う。

今回の体育大会は、誰か一人ががんばったじゃなく、先生も含め全員が頑張った体育大会だと思う。先生方は、当日朝早くから学校に来て準備をしていたと聞いた。誰よりも体育大会の成功を願っているのは先生方だと終わってから思った。

今回の体育大会は、誰か一人でもいなかったらできなかったと思う。中学校最後の体育大会はいい思い出になった。このクラスで本当に良かったと思った。



2、弁当の日の取組

「弁当の日」の取組は、生徒が自分で考えて、自分自身の手で作る取組です。

この取組の目的は、TVのCMにある「食べたものから体は作られる」という言葉、つまり「食育」の大切さを考えることです。

そして何よりお弁当は、保護者の方が一つ一つのおかずなどに栄養やいりどり等を考え、たくさんの「あたたかい愛情」を詰めていることを改めて気づいてくれればと思いました。

1年生生徒



2年生生徒

